

★必須項目
☆選択項目

3. シャツ・ブラウス類

試験項目	判定基準		特例判定基準・対象品及び備考		
耐洗濯性	☆耐洗濯性 JIS-L-1930 取扱い絵表示に従う (132よりも強い表示 の場合はそれに従う) タンブル乾燥優先(*2)	寸法変化率	吊干し -5~+3% タンブル乾燥 -5~0%	・編地製品は洗濯前製品重量を測定し明記する。 ・「クレープ(楊柳・縮緬等)」の製品の巾方向は-15~0% 【洗濯・乾燥方法の特例】 ・110手洗い表示の製品は「C3G法ネット」 ・蛍光増白剤による変退色はその都度明記し合否 判定から除外。但し3級以下は無蛍光洗剤使用等の 注意表示を付けること。	
		編地	吊干し -6~+3% タンブル乾燥 丈-8~0% 巾-10~0%		
		編地	タンブル乾燥 巾-10~0%		
		外観・縫製	異常がないこと		
		変退色	4級 以上		
		ブリード(白場汚染)	4-5級 以上		
		斜行(%以内)	織物3% 編物7%		
		バックリング	3級 以上		
		☆繰返し5回洗濯 JIS-L-1930 C4M吊干し	外観 異常がないこと 変退色 1回後 4級 以上 5回後 3級 以上 ブリード(白場汚染) 4-5級 以上		・スリット・前割れ・タテ方向の柄がある製品は5%以内 ・織地製品に適用 ・特殊プリント(顔料・ラバー等)、合成皮革、 コーティング、フロッキー、ホーンディング製品等に適用
		耐商業ウエットクリーニング性	☆耐商業ウエット クリーニング性 JIS-L-1931-4 W1~W3法(又はCW1 ~CW3法) 取扱い表示に従う		製品寸法変化率
外観・縫製	異常がないこと				
変退色	4級 以上				
ブリード(白場汚染)	4-5級 以上				
耐商業ドライクリーニング性	☆耐商業ドライ クリーニング性 JIS-L-1931 P2又はF2 取扱い絵表示に従う	寸法変化率	±3%	・ドライクリーニング可商品に適用	
		外観・縫製	異常が無いこと		
		変退色	4級 以上		
		ブリード(白場汚染)	4-5級 以上		
染色堅ろう度試験	★耐光 ☆洗濯 ☆水 ★汗 ★摩擦 ☆ドライクリーニング 色泣き 汗耐光 塩素処理水 酸素系漂白	変退色	3級 以上	・蛍光増白剤の黄変は合否判定より除外 ・毛30%以上は4級(淡色は除く) ・水洗い可表示のものに適用 ・ドライクリーニング可表示のものに適用 ・異色濃淡の組合せ以外の「毛・絹70%以上含むもの」は ものは汚染2-3級 ・濃色・特殊プリント・起毛品の場合3-4級、デニム・別珍・コル天3級 ・濃色・特殊プリント・起毛品の場合2級、デニム・別珍・コル天1-2級 ・ドライクリーニング可表示のものに適用	
		変退色/汚染	4級 以上/3級 以上 (*) 4級 以上		
		変退色/汚染	4級 以上/3級 以上 (*) 4級 以上		
		変退色/汚染	4級 以上/3級 以上 (*) 4級 以上		
		乾燥	4級 以上		
		湿潤	2-3 級以上		
		変退色/汚染	4級 以上/3-4級 以上 (*) 4級 以上		
		汚染	(*) 4級 以上		
		汚染	4-5級 以上		
		変退色	3級 以上		
変退色	3級 以上				
変退色	4級 以上				
物性	毛羽付着	3級 以上	・表、裏起毛(薄起毛含)、獣毛に適用		
	ビング	織10H 編5H	3級 以上		
	表面フラッシュ	「表面フラッシュなし」	炎10cm 未満	・起毛製品で起毛部分の繊維がセルロース系繊維50%以上に適用	
	引張強さ	タテ/ヨコ	196N 以上		
	引裂強さ	タテ/ヨコ	9.8N 以上		
	滑脱抵抗力	タテ/ヨコ	3mm 以下	・薄地49.0N	
安全	遊離ホルムアルデヒド	300kPa 以上	破裂強さ		
		出生後24ヶ月以内の乳幼児用のもの A-Ao 0.05以下 300 μg/g(ppm) 以下	・全色全パーツ(素材・副資材・付属品)が基準値以内である ことを保障すること(製品での試験を必ず行うこと)		

【注意】

・付属は染色堅ろう度の「水試験」及び洗濯又はドライクリーニング試験を行う。

・テープ・パイン類等は、摩擦試験(乾・湿)も行う。

(*1): 異色濃淡組合せ品に適用

(*2): 編地製品の寸法変化率がタンブル乾燥で基準値を超過する場合タンブル乾燥済み試験製品で吊干しによる再試験を行い、吊干しの基準値以内であれば合格とする。この場合、「タンブル乾燥禁止」(図柄300)と「吊干し」(図柄440又は445)表示を行う。

※試験基準は予告なしで変更する場合がありますから、ご不明な点がございましたら当センターまでご連絡をください。